教職員のみ

学校番号	108

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語発展演習	2	3	英語総合問題集 Wonderland 3rd edition 4

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

様々なテーマの英文を読み、長文読解の力を養うだけなく、リスニングや文法問題など総合的な問題演習を重ねることによって、受験に対応できる英語の力を身につけてもらいたいと思っています。この授業で学んだことを足掛かりにして、自分で自学自習をする習慣を早期につけて、積極的に学んでいってください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・長文を理解したのち、リスニングをし、内容を理解することができる。 ・英語の自然な表現やアクセントに慣れ親しむことができる。	・本文に出てきた知らない単語を周りの語句から予想することができる。 ・授業で習った文章をすらすらと読むことができる。	・本文で扱ったテーマについて、自分の意見や考えを相手に伝えることができる。	・本文で扱ったテーマについて、パワーポイントに要点をまとめ、英語で発表することができる。	・授業で習った文章構造を参考にし、英作文をすることができる。 ・あるテーマについて、自分の意見を英語で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。	○場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について，情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して，場面・目的・状況等に応じて，幅広い話題について外国語を話したり書いたりして，情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語の学習を通じて，言語の働きや役割などを理解し，外国語の音声，語彙・表現，文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声，語彙・表現，文法を，４技能（聞くこと，読むこと，話すこと，書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

教職員のみ

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Unit1 Unit2 Unit3	聞くこと	a: 英語長文に出てくる「時制、助動詞」について聞いて理解することができる。 b: 会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: リスニングにおいてすべて聞き取れなくても、聞き取れたところから意味を推測しようとする。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 英語長文に出てくる文法を理解することができる。 b: 理解した内容を自分の中に落とし込むことができる。 c: 短い時間でできるだけ多くの文章を読もうとする。	定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容について自分の意見を伝えることができる。 b: 相手の意見に対して自分の意見を伝えることができる。 c: 言い方がわからなくても伝えようと努力する。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 英語長文で学んだ内容について、まとめを 2、3 文の文章で書くことができる。 b: 本文の内容に関する感想を、文法的な間違いをせずに自分の言葉で書くことができる。 c: 40 語以上で書こうとする。	ライティングテスト
	中間考査			
	Unit4 Unit5 Unit6	聞くこと	a: 英語長文に出てくる「時制、助動詞」について聞いて理解することができる。 b: 各段落のキーワードからトピックを聞き取ることができる。 c: 速読するために、いつもより早い速度でリスニングを聞き、理解することができる。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 英語長文に出てくる文法を理解することができる。 b: 生物に関する文章を読み、要点を捉えることができる。 c: 短い時間でできるだけ多くの文章を読もうとする。	定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 本文の内容についてグループで話し合った内容を報告する技能を身に付けている b: 時制や助動詞を使って英語を話すことができる。 c: 本文の内容について基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 基本的な語句や文を用いて、理由や根拠とともに書いて伝える技能を身に付けている。 b: 時制や助動詞を使って英語を書くことができる。 c: 簡単な語句や文を用いて読み手に配慮しながら書こうとしている。	ライティングテスト
	期末考査			
	Unit7 Unit8 Unit9	聞くこと	a: 主張する表現や理由を尋ねる表現に注意しながら、対話を聞き取る技能を身に付けている。 b: 準動詞や関係詞に気を付けながら聞くことができる。 c: リスニングにおいてすべて聞き取れなくても、聞き取れたところから意味を推測しようとする。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 準動詞や関係詞に気を付けながら読むことができる。 b: 食文化、言語に関する文章を読み、要点を捉えることができる。 c: 前述の内容を簡潔に言い換える表現を理解することができる。	定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 準動詞や関係詞に関する英語の特徴やきまりを理解している。 b: グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。 c: ペアワークにて、本文で学んで内容について相手に伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 準動詞や関係詞を使って英文を書くことができる。 b: 本文の内容に関する感想を、文法的な間違いをせずに自分の言葉で書くことができる c: 60 語以上で英文を書くことができる。	ライティングテスト
	中間考査			
	Unit10 Unit11 Unit12	聞くこと	a: 英語長文に出てくる「比較、仮定法」について聞いて理解することができる。 b: 環境や科学に関する会話を聞き、話の展開や話し手の意図を把握している。 c: 区切りに注意しながら本文を聞くことができる。	定期考査（リスニング）

		読むこと	a: 比較や仮定法に注意しながら本文を読むことができる。 b: 環境や科学に関する文章を読んで要点を抑えることができる。 c: 長文を 5 回以上読んでいる。	定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 比較や仮定法を使って相手に伝えることができる。 b: グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。 c: 言い方がわからなくても伝えようと努力する。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較や仮定法を使って英文を書くことができる。 b: 本文の内容に関する感想を、文法的な間違いをせずに自分の言葉で書くことができる c: 70 語以上で英文を書くことができる。	ライティングテスト
	期末考査			
	Unit13 Unit14 Unit15	聞くこと	a: 英語長文に出てくる「疑問、否定、動詞の語法」について聞いて理解することができる。 b: 各段落のキーワードからトピックを聞き取ることができる。 c: 聞き取れない語句を予想して聞こうとすることができる。	定期考査（リスニング）
		読むこと	a: 疑問、否定、動詞の語法に注意しながら読むことができる。 b: 科学や動物の生態に関する文章を読んで理解することができる。 c: 文章の要点を捉えようとする。	定期考査（リーディング）
		話すこと (やり取り)	a: 疑問、否定、動詞の語法に注意しながら話すことができる。 b: グループで話し合った内容を基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考えを発表して伝えている。 c: 基本的な語句や文を用いて、主体的に情報や考えを発表して伝えようとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 英語長文に出てくる「疑問、否定、動詞の語法」について聞いて理解することができる。 b: 本文の内容に関する感想を、文法的な間違いをせずに自分の言葉で書くことができる c: 80 語以上で英文を書くことができる。	ライティングテスト
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度